

e－k a m o n まるごと環境フェア2025

開催要項

1 趣 旨

生物多様性は、都市開発や人口減少による土地の荒廃、あるいは経済活動による地球温暖化や外来種の影響などにより、危機的な状況に直面しています。

美濃加茂市と加茂郡7町村（以下、加茂圏域）は、海拔約40m～1,100mの幅広い標高に位置しており、豊かな自然の恵みにより、非常に個性豊かな動植物が生育する地域です。

その自然と共存していくためには、地域住民が、生物多様性や地球温暖化防止などに高い関心をもち、次世代に引き継いでいくことが必要です。

加茂圏域では、全国でも珍しい市町村連携で、平成27年度から生物多様性地域連携事業促進事業として地域に生息・生育する動植物の分布状況の自然環境調査を行い、「貴重な動植物種」の選定を行い、平成30年度に「守りたい加茂の豊かな自然」を刊行しました。

また、令和元年度に生物多様性基本法第13条に基づく「生物多様性地域戦略」であり、加茂圏域の自然環境や社会環境を踏まえた上で、地域の生物多様性の保全と持続的な利用を図るための計画である「生物多様性加茂プラン」を策定しました。

加茂圏域のこのような自然環境の保全と共生への取組について知っていただく機会として、当イベントで加茂圏域及び県内外へ情報を発信します。

2 テーマ 未来に残そう 加茂の自然 サブテーマ 暮らしのそばに SDGs

3 主 催 e－k a m o n まるごと環境フェア2025実行委員会 美濃加茂市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村

4 後 援 環境省中部地方環境事務所（予定）、岐阜県（予定）

5 日 時 令和7年10月18日（土） 午前9時30分～午後2時30分

6 会 場 ぎふ清流里山公園

7 入場料 無料

8 開催内容

- （1）生物多様性に関すること
- （2）自然環境に関すること
- （3）地球温暖化対策に関すること
- （4）4Rに関すること
- （5）廃棄物処理に関すること